

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

福井市照手1丁目2番17号
株式会社福銀リース
代表取締役 中嶋 浩顕

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	19,559,302	流動負債	5,509,489
現金及び預金	407,436	支払手形	309,776
割賦債権	4,113,461	買掛金	608,378
リース債権	550,281	短期借入金	1,550,000
リース投資資産	14,533,957	1年以内返済予定の長期借入金	2,195,996
前渡金	16,476	リース債務	276,397
前払費用	29,525	未払金	547
賃貸料等未収入金	28,431	未払費用	53,957
未収収益	19,768	未払法人税等	27,180
その他の流動資産	35,570	賃貸料等前受金	11,123
貸倒引当金	△ 175,606	預り金	249,431
		前受収益	67,253
		割賦未実現利益	153,956
		賞与引当金	5,489
固定資産	334,265	固定負債	9,368,589
有形固定資産	173,273	長期借入金	8,619,005
建物	38,535	リース債務	706,859
建物附属設備	6,867	長期仮受消費税	42,725
器具及び備品	26,494		
土地	101,376		
無形固定資産	40,000	負 債 合 計	14,878,078
借地権	40,000	(純資産の部)	
投資その他の資産	120,992	株主資本	5,011,744
投資有価証券	20,457	資本金	50,000
敷金・保証金	3,375	利益剰余金	6,061,223
繰延税金資産	97,159	利益準備金	12,500
		その他利益剰余金	6,048,723
		別途積立金	5,750,000
		繰越利益剰余金	298,723
		自己株式	△ 1,099,479
		評価・換算差額等	3,744
		その他有価証券評価差額金	3,744
資 産 合 計	19,893,567	純 資 産 合 計	5,015,488
		負債及び純資産合計	19,893,567

個別注記表

〔重要な会計方針に係る事項に関する注記〕

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式・・・移動平均法による原価法

その他の有価証券

時価のあるもの・・・・・・・・・・期末日の市場価格等に基づく時価法

なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、
売却原価は移動平均法により算定しております。

時価のないもの・・・・・・・・・・移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

賃貸資産・・・・・・・・・・賃貸期間を償却年数とし、賃貸期間満了時の処分
見積価額を残存価額とする定額法によっております。

社用資産・・・・・・・・・・法人税法に定める定率法によっております。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、予め定めている償却・引当基準により、
次のとおり計上しております。

査定基準に基づき、正常先債権及び要注意先債権に相当する債権については、
一定の種類毎に分類し、過去の一定期間における各々の貸倒実績から算出した
貸倒実績率等に基づき引当てしております。

破綻懸念先債権に相当する債権については、債権額から担保及び保証による回
収可能見込額を控除し、その残額のうち必要と認める額を引当てしております。

破綻先債権及び実質破綻先に相当する債権については、債権額から、担保の
処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除した残額を引当てており
ます。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額により、計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

(1) ファイナンス・リース取引に係る

売上高及び原価の計上基準

リース料の受取時（またはリース料を収受すべき
時）に売上高と売上原価を計上する方法によって
おります。

(2) オペレーティング・リース取引に

係る売上高の計上基準

リース契約期間に基づくリース契約上の収受すべ
き月当りのリース料を基準として、その経過期間
に対応するリース料を計上しております。

(3) 割賦販売取引の割賦売上高及び

割賦原価の計上方法

割賦販売取引開始日にその債権総額を割賦債権に
計上し、割賦販売契約による支払日を基準として
当該経過期間に対応する割賦売上高及び割賦原価
を計上しております。

なお、支払期日未到来の割賦債権に対応する未経
過利益は、割賦未実現利益として繰延経理しており
ます。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

〔貸借対照表に関する注記〕

1. 有形固定資産減価償却累計額

社用資産	137,523千円
計	137,523千円

2. リース投資資産の内訳

リース料債権部分	16,200,093千円
見積残存価額部分	0千円
受取利息相当額	△ 1,115,854千円
計	15,084,238千円

〔損益計算書に関する注記〕

1. リース原価の内訳

リース売上原価	4,543,056千円
固定資産税等諸税	156,276千円
保険料	31,992千円
リースその他原価	37,523千円
計	4,768,850千円

2. 資金原価の内訳

支払利息	50,238千円
△受取利息	△ 4千円
計	50,233千円

〔税効果会計に関する注記〕

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
貸倒引当金繰入限度超過額	50,457 千円
リース資産調整額	2,938 千円
新リース会計資産再リース時再取得価額	15,342 千円
無形固定資産償却超過額	3,134 千円
再リース前受収益	21,858 千円
その他	5,964 千円
繰延税金資産 小計	<u>99,696 千円</u>
評価性引当額	<u>△ 585 千円</u>
繰延税金資産 計	<u><u>99,110 千円</u></u>
繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	<u>1,951 千円</u>
繰延税金負債 計	<u>1,951 千円</u>
繰延税金資産の純額	<u><u>97,159 千円</u></u>

〔1株当たり情報に関する注記〕

1株当たり純資産額	6,269,360円82銭
1株当たり当期純利益	219,874円79銭

〔その他の注記〕

記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

以 上